

ねっと

令和6(2024)年

5

第823号

<今月の表紙>





4月27日～5月6日、里町の天文館パオにいろいろな形をした「おもしろ自転車」が大集合。訪れた子どもたちは、次々に自転車を乗り換えて、特設コースを楽しそうに走っていました。



- 2 | エネルギー環境基本計画策定
- 4 | 自転車利用を安全に
- 5 | 都市計画マスタープラン改定

あなたも今から“エコ行動”を!!

基本目標1 脱炭素社会の実現に向けた取り組み

 節電する	 公共交通機関や環境に配慮した車を利用する	 太陽光パネルを取り付ける
 省エネ家電に交換する	 地域の山を守り地元産の木材を活用する	 徒歩・自転車を利用する

基本目標2 循環型社会の実現に向けた取り組み

 ごみを減らす
 リサイクルを進める

基本目標3 気候変動への適応に向けた取り組み

 災害時に使える電気を準備する
 熱中症に備える
 大雨に備える

未来の地球と綾部市を守るために
私たちにできること

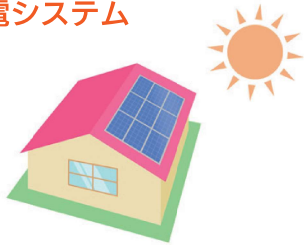
基本目標4 自然共生社会の実現に向けた取り組み

 田畑を守る	 植物を育てる	 自然を楽しむ	 美化活動をする
--	---	---	--

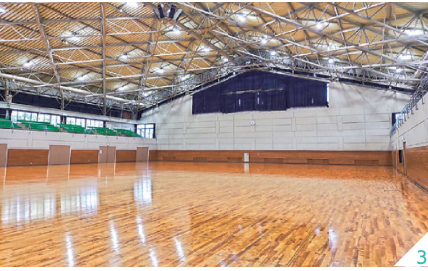
申請受付中!

住宅用太陽光発電システム設置に補助

市は、住宅用太陽光発電システムを自宅に設置した人に、費用の一部を補助します。詳しくは、市ホームページ（記事ID969）をご確認ください。QRコードからもアクセスできます。



酸化する約5分の1を削減することができ、光熱水費などの節約にもつながります。



1、2/里山交流研修センター（鍛冶屋町）とあやテラス（青野町）に太陽光パネルを設置。CO₂排出量の削減に貢献しています 3/市総合運動公園体育館（上杉町）の照明を全面LEDに更新。従来の照明器具に比べて消費電力が少なく、電気代の節約にもつながります

ふるさと綾部を次世代につなぐ エネルギー環境基本計画策定

市民や団体、事業者等が連携し、環境を守り、ふるさとを次世代に引き継ぐため、市は「エネルギー環境基本計画」を策定。2050年のゼロカーボンシティを実現を目指す。中間目標の2030年度までに、2013年度比で温室効果ガス49%以上削減に向けて取り組みます。



同計画の冊子は市ホームページで公開しています（記事ID4279）

脱炭素社会の実現へ

市は令和3年9月、脱炭素社会を目指す。2050年までにCO₂の排出を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」実現への挑戦を宣言。同計画は、カーボンニュートラルをはじめとした各種取り組みを進めるため、エネルギーや環境に関する施策を分類し、4つの目標Ⅱ左図参照Ⅱで構成しています。計画の期間は、2030年度までの7年間。「豊かな自然の恵みと営みをみんなで紡いで未来につなぐまち」を目指し、目標達成に向けた取り組みを推進します。

一人ひとりの行動が鍵

社会活動による温室効果ガスの排出量が増加し、記録的な猛暑や集中豪雨など、自然環境の変化が急速に進んでいます。このため、私たち一人ひとりが今まで以上に脱炭素に向けて取り組むことが重要です。皆さんも、身近にできる「エコ行動」を始めませんか。節電やごみの減量だけでなく、グリーンカーテンや地元産の木材を活用することもエコ行動です。エコ行動を生活に取り入れることで、一世代が1年間に排出する二



水源の里・草壁

私たちの心のふるさと、あやべ水源の里。その活動を順に紹介しながら、集落の元気のヒミツや日々を楽しく暮らすコツを探ります。

特産品のウメで地域を活性化

草壁は、活気ある集落づくりやUターン者の定住促進を目指して、平成24年に水源の里の取り組みを開始しました。中心的な事業



梅ぼり体験会終了後は、ウメを使った食事会を開催



梅干しは「大梅」と「小梅」の2種類を販売。あやべ温泉やあやべ特産館などで購入できる

は、ウメの実を使った特産品の開発・販売です。水源の里に指定されたことを契機に商品化した梅干しは、多くの人に親しまれる草壁の名物に。「あやべ水源の里トレイルラン」では、補給食としてランナーたちに好評でした。

ウメの実は、平成8年に地元住民によって植樹された64本の木から収穫します。毎年6月には、複数回にわたって「梅ぼり体験会」を開催。都市部からも参加者を募り、関係人口の創出につなげています。このほか、集落の出身者へ向けた広報紙「ふるさと通信」の発行、田んぼの景観整備などに取り組みんでいます。

代表の稲子と夫さんは「活力ある地域づくりが、一歩でも半歩でも進むよう活動を展開していきたい」と今後の意気込みを話します。

シリーズ 人権を考える

証明書の不正取得による人権侵害

差別につながる身元調査

本人の了解なくプライバシーに関わることを調べる身元調査は、国籍や社会的身分、家柄、職業、出身地、信条などを理由に人を避け、排除する、差別につながる行為です。身元調査を依頼したり、引き受けたりすることは、人間の尊厳を無視するものであり、決して許されるものではありません。



身元調査では、住民票や戸籍を不正に取得される場合があります。これらには現住所、本籍地、家族構成などの重要な個人情報に記載されています。不正取得による、結婚や就職での差別、脅迫や嫌がらせを防がなければなりません。

本人通知制度の活用

「登録型本人通知制度」とは、住民票の写しや戸籍謄本などの証明書を代理人や第三者に交付した場合に、その事実を本人へ知らせる制度です。市は平成25年度からこの取り組みを開始し、制度の活用を呼び掛けています。

同制度は、証明書の交付の可否を確認したり、交付を拒否したりする制度ではありませんが、市からの通知により、不正取得の早期発見につながります。また、多くの人が登録することで、不正取得を抑止する効果も期待できます。自身や家族の人権を守るためにも、登録をご検討ください。



上から3年、下から3日

「上3年にして下を知り、下3日にして上を知る」。人を判断するのに、上から見れば3年かかるが、部下として仕えれば上司の長所も短所も3日でわかるといふ格言である。部下は上司をよく見ている。子どもが大人をじっと観察しているように、部下も上司を観察している。この格言は管理職研修にも多用され、多くの著名なリーダーも座右の銘として引用している。

私事ながら、前職の銀行員時代に管理職に就いた頃から部下には明るく大らかに接してきた。そして現職にあつては、難しい局面においてもできるだけ鷹揚に構えるように努めている。空気があしれないが、俯いて暗い顔をしているよりはマシであろうとの思い

で、大きな声での挨拶は苦手ながら意識して笑顔で応じているつもりだ。永年続けていると我ながら習慣化してくるものである。それでも咄嗟のハプニングが生じた時は、狼狽する自分を隠せないでいるのに気づく。それがほんの数刻のことであつたとしても、恥ずかしいものを観られたようなパツの悪さが残ってしまうものだ。

「五月病」という言葉があるように5月は、緊張と期待を胸にした新規採用職員がゴールデンウィーク後に無気力や不安感に苛まれる季節でもある。最近是新入社員のみならず、転職・転勤や異動で部署が変わるなど環境が変化した中高年にも増加傾向がみられるという。しかしながら最近の転職市場の隆盛を鑑みるに、「五月病」さえ死語と化していくのかもしれない。サービス業界の調査では3年以下とか。つまり部下は3年も上司と接することもなく会社を見切つて転職を決断し、実行しているのである。今後この傾向がさらに加速するようならば、上述の格言も言い回しを変えなければならぬ。山崎善也(綾部市長)



今月の手話 安心



両手の手のひらを上にして指先を向き合わせ



胸に沿ってゆっくり下ろす

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

図書館ほんでほんで通信mini

緑茶・ウーロン茶・紅茶を中心に、世界で楽しまれているお茶の特徴や違いなどの基礎知識を紹介。また、おいしいお茶の入れ方やアレンジドリンク、茶葉を活用した料理・スイーツのレシピなども掲載しています。



理由がわかれば もっとお茶が！
お茶を楽しむ教科書
出版社：ナツメ社

日常的に飲むお茶ですが、おいしいお茶の入れ方は案外知らないもの。この本は、お茶の歴史や茶器に関する知識のほか、お茶と相性の良いお菓子も紹介されていて、早速試したくなること間違いなし！ ティータイムも人生ももっと豊かに楽しくなる一冊です。

おすすめポイント



あやちゃん健康だより

<問い合わせ>
保健推進課
☎(42)0111 📠(42)5488

健康づくりで賞品をゲット 令和6年度 あやちゃん健康ポイントにご参加ください!

参加対象者 18歳以上の市内在住、在勤、在学の人
取り組み期間 5月22日(水)～12月31日(火)
交換・応募期限 令和7年1月31日(金)午後5時。応募は1人1回まで
抽選 令和7年2月下旬に、FMいかるの番組内で公開抽選会を生放送します



参加方法

1. 健康づくりに取り組んで、ポイントをためよう!

健診を受けたり、健康イベントへ参加したりして、あやちゃん健康ポイントカードに記入しポイントをためます(最大1,000ポイント)。

2. 300ポイント以上ためたら抽選に応募、もしくは賞品と交換

- ① 応募者の中から抽選で100人に賞品(19種類)をプレゼント
- ② ポイント数に応じて商品一つと交換できます

★1,000ポイントためたらダブルチャンス! 抽選に応募して、賞品と交換もできます

ポイントカードは、保健福祉センターや各公民館に設置しています。お気軽にご参加ください!



胃がん検診に内視鏡検査を導入

本年度から、X線検査(バリウム)か内視鏡検査(胃カメラ)のどちらかを選んで受診できます。

	X線検査(バリウム)	内視鏡検査(胃カメラ)
実施方法	集団検診	個別検診
実施期間	7月10日(水)～12月13日(金)(全6日)	6月1日(土)～令和7年1月31日(金)
対象者	本年度末の年齢が50歳以上で、出生年の西暦が偶数年の人 ※昨年度に未受診の人は、西暦奇数年生まれでも受診できます	
受診間隔	2年に1回	
自己負担金	500円	50歳～69歳=3,000円 70歳以上=1,500円
申し込み	事前に保健推進課へ ①保健推進課へ受診券の発行を申請 ②受診券を受け取ったら医療機関へ直接申し込み	

詳しくはこちら



WEB申し込みはこちら



※いずれの検診も定員に限りがありますので、早めに申し込んでください。



6月の子育て行事 ★は要予約

あやっこひろば(あやテラス内) ☎(45)6377

イベント	対象	日程	時間	予約
おやこde体操(リズム体操)	2歳～2年生の子と保護者(15組)	6月1、22日(土)	10:30～11:00	★
CoCoプラス講座(トイ・Toy)	0～3歳の子と保護者	6月5日(水)	10:30～11:30	★
CoCoひろば(はいはいレースプラス)	未就学の子と保護者	6月26日(水)		

みにみにひろば(なかつじ児童センター) ☎(44)1022

イベント	対象	日程	時間	予約
えほんの日	未就園の子と保護者	6月4日(火)	10:30～正午	★
ママのためのじかん		6月11日(火)		
みにみにマーケット		6月18日(火)		
しんぶんとなかよし		6月25日(火)		

のびのびひろば(宮代児童センター) ☎(42)9845

イベント	対象	日程	時間	予約
楽器あそび	未就学の子と保護者	6月6日(木)	10:30～正午	
箱車あそび		6月13日(木)		
七夕笹飾り制作		6月20日(木)		
七夕笹飾りつけ		6月27日(木)		

にこにこひろば(物部児童館) ☎(49)1195

イベント	対象	日程	時間	予約
歯の衛生の話	未就学の子と保護者	6月3日(月)	10:30～正午	★
ママのためのゆるゆる体操		6月17日(月)		
6月お誕生会&おたのしみ		6月24日(月)		

相談・教室など

<申し込み・問い合わせ>
こども支援課 ☎(42)0020 📠(42)5488 ✉kodomoshien@city.ayabe.lg.jp

行事名	対象	日時
育児相談	生後4カ月～就学前の乳幼児とその保護者	6月4日(火)午前(個別に案内します)
助産師相談	妊婦、産後のママ(里帰り中も可)、その家族	6月5、12、19、26日(水)9:00～正午
離乳食講座	生後5～11カ月ごろの乳児の保護者	6月7日(金)離乳食初期=9:30～10:30 離乳食中・後期=10:45～11:45
ぶくぶくひろば	妊婦、生後6カ月までの乳児と産婦、その家族	6月16日(日)9:30～正午(前後する場合があります)
産後ママのリフレッシュケア	おおむね生後1～6カ月までの乳児と産婦	6月21日(金)10:00～14:30

※場所は、産後ママのリフレッシュケアはあやべ温泉二王館(嵯峨町)。その他は、保健福祉センター(青野町)

令和5年度情報公開開件数

令和5年度の情報公開開件数は85件ありました。このうち全部開示は55件、部分開示は20件、非開示は7件、不存在は1件でした。また、市外から情報公開請求があった任意の開示は11件でした。

請求内容

公文書の請求は76件で、公共工事の設計書などを開示。保有個人情報の請求は9件でした。

高校生給付型奨学金(2次)

府は、高校生を対象に奨学金を支給します。

対家/市民税非課税世帯のうち、ひとり親世帯、障害者世帯(父母のどちらかが3級以上)など。申請期間/6月3日(月)~7月1日(月)。申請書/府中丹東保健所(舞鶴市)と府中丹広域振興局綾部地域総務防災課(川糸町)で配布。

危険物安全週間

「次世代へ つなごう無事故」と「青い地球」を推進標語として、6月2日(日)から8日(土)まで全国一斉に「危険物安全週間」の啓発活動が行われます。

ガソリンや灯油などの危険物は、専用容器のふたをしっかり閉めて、風通しが良く、涼しい場所で保管してください。取り扱いや保管方法には十分注意し、火災などの事故防止に努めましょう。

消防本部

☎(42)0119 ☎(43)1483



その他/世帯の要件や支給対象になる学校など、詳しくは同保健所へ。

同保健所福祉課

☎0773(75)0856

令和6年度介護保険料

65歳以上の人(第1号被保険者)の令和6年度介護保険料は、前年度の所得などに応じて決定し、6月中旬に郵送でお知らせします。

納付方法は、年金からの天引き(年金年額18万円以上の人)と、納付書や口座振替で納付する方法に分かれています。納付書で納めていただく人は、期限内納付にご協力をお願いします。

40~64歳の人(第2号被保険者)の介護保険料は、加入されている医療保険の保険料と一括して納付していただくことになっています。

高齢者支援課

☎(42)4261

松くい虫防除を補助(家庭の庭木は対象外)

市は、松林を松くい虫被害から守り、丹波まつたけの増産、生産体制の安定を図るため、薬剤の樹幹注入にかかる費用を補助します。

補助対象者/樹幹注入のための薬剤を購入及び樹幹注入を

実施する林業事業者や団体。補助対象の費用/薬剤購入費、薬剤費を含む樹幹注入のための費用や業者への委託費。補助金額/対象経費の2分の1以内。予算の範囲内で補助します。

申請期限/9月30日(月)。申請方法/申請前に林政課にご相談ください。その後、申請方法を案内します。その他/希望に添えない場合がありますのでご承知ください。

同課 ☎(42)4362

5月31日は自動車税の納期限。お近くの銀行、信用金庫、郵便局等の金融機関やコンビニエンスストア、府の納税窓口などで、納期限までに忘れずに納付してください。

府中丹広域振興局府中丹西府税出張所 ☎(22)3904 ☎(22)5366

障害児者の日常生活用具の支給品目が追加

4月1日から、障害児者日常生活用具の支給品目に、自

対象地域は公共下水道、農業集落排水区域以外です。設置時に分担金を、使用開始後は使用料を負担していただきます。詳しくは、下水道課へお問い合わせください。

同課 ☎(42)4296

募集

国家公務員採用一般職試験

人事院は、2024年度国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)を実施します。申込受付期間/6月14日(金)~26日(水)。インターネットで申し込んでください。第一次試験日/9月1日(日)。試験地/京都市、大阪市、神戸市、奈良市、和歌山市。その他/受験資格などの詳細は、人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」をご覧ください。

人事院近畿事務局試験第二係 ☎06(4796)2191

特定地域生活排水処理事業浄化槽設置希望者

市は「特定地域生活排水処理事業(合併処理浄化槽を市が設置する水処理事業)」による本年度以降の浄化槽設置希望者を募集しています。この事業では、市が個人の土地の一部を無償で借り受け、浄化槽の設置と管理を行います。

申し込み/前日の16時までに同センター。その他/月々金曜日の9時~正午と13時~16時、電話か対面での相談も行っています。

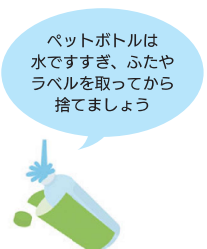
同センター ☎0120(078)394

人口・火災

5月1日現在の綾部市の推計人口は30213人(男14497、女15716)。世帯数は13767世帯です。同日現在の火災発生件数は3件(建物2件)です。

家庭ごみの処理量

4月の燃やして処理するごみは425ト(前年同月比12・4割増、燃やさないで処理するごみは99ト(同6・4割増)でした。



会員募集

~入会説明会~ 開催/毎月第2・第4火曜日 時間/午後1時30分~3時 場所/綾部市シルバー人材センター

センターホームページから入会申込の登録が出来ます。

初年度会費無料

シルバー人材センターです

いろいろなお仕事をしています

お仕事一例

除草・剪定...草刈り、庭木の剪定

窓繕...大工仕事(修理・補修)、障子・襖・網戸張替

軽作業...清掃、不用品等運搬、軽作業全般

家事援助...ゴミ出し、掃除、買い物、話し相手

お問合せ 公益社団法人綾部市シルバー人材センター 〒623-0053 綾部市宮代町明細11番4

ホームページ https://www.sjc.ne.jp/ayabe/

【京都労働局委託事業】高齢者活躍人材確保育成事業

豊かな知識と経験を持った会員が多数活躍しています。お電話は 0773-42-9030 まで



急募!! 明るい職場と一緒に働いてみませんか?

簡単な食事の準備・入浴の見守りのお仕事です

職種:夜勤専従生活支援(障害者グループホーム)

勤務時間:16:15~9:00(週2日程度/シフト制)

夜勤手当(2種類) 交通費支給 有給休暇あり

詳細は、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会HPで

詳しい村聴覚言語障害者センター 綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地 TEL(0773)46-0101 FAX(0773)46-0610 総務課

京都北都信金アプリ

ほくとしんきんが スマホのなかに

ご利用無料

綾部中央支店 TEL.0773(42)0380

西町支店 TEL.0773(42)1080

中筋支店 TEL.0773(42)7788

京都北都信用金庫

リフォームから新築まで

住まいのごとご相談ください

住まいのお医者さん

リフォームショップ koh

TEL.0773-40-2088

綾部市西町2丁目52-15

講座・教室

元氣はいつ教室

6月12日(水)
6月13日(木)
6月14日(金)
6月15日(土)
6月16日(日)
6月17日(月)
6月18日(火)
6月19日(水)
6月20日(木)
6月21日(金)
6月22日(土)
6月23日(日)
6月24日(月)
6月25日(火)
6月26日(水)
6月27日(木)
6月28日(金)
6月29日(土)
6月30日(日)

催しなど

由良川鮎竿釣し解禁
6月1日(土) 6時〜
由良川
由良川漁業協同組合
022)2844

第30回記念2024
あやべ二王門登山レース
6月2日(日) 8時30分〜
二王公園(陸寄町)
園文化・スポーツ振興課
042)4356

二王公園まつり
6月2日(日)
9時〜14時
二王公園(陸寄町)
岡上林地区自治会連合会
055)0001

茶臼で換く抹茶づくり体験
(抹茶とお菓子付き)
6月2日(日)
13時30分〜15時30分
里山交流研修センター(鍛治屋町)
※参加費2千円
甲園里山ねっと・あやべ
047)0040
047)0084

団長点検市長査閲
6月9日(日) 13時〜
市民グラウンド(川糸町)
消防本部 042)0119
043)1483

上林川鮎竿釣し解禁
6月20日(木) 5時〜
上林川
岡上林漁業協同組合今井組合長
090)8822)7892

キッチンカーフェス
6月23日(日)
10時〜15時
あやべグンゼスクエア(青野町)
あやべ特産館 043)0811
043)0833

人権相談
6月3、10日(月)
13時〜15時
市役所西庁舎、物部会館(物部町)
0773)5865

耳のこと相談
6月10日(月)
13時〜16時
保健福祉センター(青野町)
甲園社会福祉協議会

北京都若者サポートステーション出張相談
6月5、19日(水)
13時30分〜16時30分
市役所西庁舎1階会議室
※各日定員3人
甲園同ステーション
0773)5865

総合運動公園第2体育館
6月2日(日) 9時〜17時
上杉町 044)0990
044)0991

窓口延長
6月6、13、20、27日(木)
19時まで
※戸籍・国保・年金関係の届出各種証明書の発行
岡市民・国保課 042)4245、042)4246、042)4253
※市税・料金の納入(納付書必要)
岡会計課 042)4288

無料開放
6月2日(日) 9時〜18時
西町一丁目 042)2030

あいセンター
6月2日(日) 9時〜18時
西町一丁目 042)2030

多量債務相談(司法書士会)
7月2日(火) 13時〜16時
市役所
※申し込みは6月25日(火)〜28日(金)
甲園商工労政課 042)4263

交通事故相談
6月27日(木)
9時〜11時30分、13時〜16時
福知山総合庁舎(福知山市)
岡市民協働課 042)4248

成年後見相談
6月26日(水) 13時〜15時
社会福祉協議会(川糸町)
甲園同協議会 043)2881
043)2882

法律・登記相談
6月21日(金) 13時〜16時30分
市民ホール(宮代町)
岡市民協働課 042)4248

調停相談
6月19日(水) 9時〜正午
市民ホール(宮代町)
岡市民協働課 042)4248

税務相談(税理士会)
6月19日(水) 13時〜16時
市役所東庁舎1階教育委員会内会議室
※受け付けは15時30分まで
岡税務課 042)4235

行政相談
6月20日(木) 13時〜15時
市役所まちづくりセンター
岡市民協働課 042)4248

出張ハローワーク
6月20日(木) 13時〜16時
市役所1階会議室
※内容は求職登録や職業紹介など
岡商工労政課 042)4264

法律相談
6月20日(木)
13時〜17時
市民ホール(宮代町)
※申し込みは6月13日(木)8時30分〜。先着10人。1人20分

空の家相談会
6月13日(木)
13時30分〜15時30分
市役所まちづくりセンター
※空き家所有者等対象。先着2組。申し込みは6月6日(木)まで
甲園定住・地域政策課
042)4270

健康相談・栄養相談
6月17日(月)
9時30分〜10時30分、10時30分〜11時30分
保健福祉センター(青野町)

北京都シヨブパーク就職相談
6月11、25日(火)
9時〜17時
市役所1階会議室
※各日定員7人
甲園北京都シヨブパーク
022)3815

福祉のお仕事相談会
6月13日(木) 13時〜16時
市役所まちづくりセンター
※定員3人
甲園北京都シヨブパーク
022)3878

空の家相談会
6月13日(木)
13時30分〜15時30分
市役所まちづくりセンター
※空き家所有者等対象。先着2組。申し込みは6月6日(木)まで
甲園定住・地域政策課
042)4270

ほたるの夕べ

6月8日(土)
16時30分〜21時
観光センター〜上林川支流沿い
岡上林地域振興協議会
054)0002

女性相談(フェミニストカウンセリング)
6月5、19日(水)
13時20分〜16時10分
あいセンター(西町一丁目)
※各日定員3人、1人50分
甲園あいセンター
042)1801
042)2030

北京都若者サポートステーション出張相談
6月5、19日(水)
13時30分〜16時30分
市役所西庁舎1階会議室
※各日定員3人
甲園同ステーション
0773)5865

耳のこと相談
6月10日(月)
13時〜16時
保健福祉センター(青野町)
甲園社会福祉協議会

総合運動公園第2体育館
6月2日(日) 9時〜17時
上杉町 044)0990
044)0991

窓口延長
6月6、13、20、27日(木)
19時まで
※戸籍・国保・年金関係の届出各種証明書の発行
岡市民・国保課 042)4245、042)4246、042)4253
※市税・料金の納入(納付書必要)
岡会計課 042)4288

無料開放
6月2日(日) 9時〜18時
西町一丁目 042)2030

あいセンター
6月2日(日) 9時〜18時
西町一丁目 042)2030

多量債務相談(司法書士会)
7月2日(火) 13時〜16時
市役所
※申し込みは6月25日(火)〜28日(金)
甲園商工労政課 042)4263

交通事故相談
6月27日(木)
9時〜11時30分、13時〜16時
福知山総合庁舎(福知山市)
岡市民協働課 042)4248

成年後見相談
6月26日(水) 13時〜15時
社会福祉協議会(川糸町)
甲園同協議会 043)2881
043)2882

法律・登記相談
6月21日(金) 13時〜16時30分
市民ホール(宮代町)
岡市民協働課 042)4248

調停相談
6月19日(水) 9時〜正午
市民ホール(宮代町)
岡市民協働課 042)4248

税務相談(税理士会)
6月19日(水) 13時〜16時
市役所東庁舎1階教育委員会内会議室
※受け付けは15時30分まで
岡税務課 042)4235

行政相談
6月20日(木) 13時〜15時
市役所まちづくりセンター
岡市民協働課 042)4248

出張ハローワーク
6月20日(木) 13時〜16時
市役所1階会議室
※内容は求職登録や職業紹介など
岡商工労政課 042)4264

法律相談
6月20日(木)
13時〜17時
市民ホール(宮代町)
※申し込みは6月13日(木)8時30分〜。先着10人。1人20分

健康相談・栄養相談
6月17日(月)
9時30分〜10時30分、10時30分〜11時30分
保健福祉センター(青野町)

北京都シヨブパーク就職相談
6月11、25日(火)
9時〜17時
市役所1階会議室
※各日定員7人
甲園北京都シヨブパーク
022)3815

福祉のお仕事相談会
6月13日(木) 13時〜16時
市役所まちづくりセンター
※定員3人
甲園北京都シヨブパーク
022)3878

空の家相談会
6月13日(木)
13時30分〜15時30分
市役所まちづくりセンター
※空き家所有者等対象。先着2組。申し込みは6月6日(木)まで
甲園定住・地域政策課
042)4270

健康相談・栄養相談
6月17日(月)
9時30分〜10時30分、10時30分〜11時30分
保健福祉センター(青野町)

北京都シヨブパーク就職相談
6月11、25日(火)
9時〜17時
市役所1階会議室
※各日定員7人
甲園北京都シヨブパーク
022)3815

福祉のお仕事相談会
6月13日(木) 13時〜16時
市役所まちづくりセンター
※定員3人
甲園北京都シヨブパーク
022)3878

空の家相談会
6月13日(木)
13時30分〜15時30分
市役所まちづくりセンター
※空き家所有者等対象。先着2組。申し込みは6月6日(木)まで
甲園定住・地域政策課
042)4270

健康相談・栄養相談
6月17日(月)
9時30分〜10時30分、10時30分〜11時30分
保健福祉センター(青野町)

北京都シヨブパーク就職相談
6月11、25日(火)
9時〜17時
市役所1階会議室
※各日定員7人
甲園北京都シヨブパーク
022)3815

福祉のお仕事相談会
6月13日(木) 13時〜16時
市役所まちづくりセンター
※定員3人
甲園北京都シヨブパーク
022)3878

空の家相談会
6月13日(木)
13時30分〜15時30分
市役所まちづくりセンター
※空き家所有者等対象。先着2組。申し込みは6月6日(木)まで
甲園定住・地域政策課
042)4270

平野レミさん講演会
「平野レミのワンダフル人生」
日時 7月27日(土) 13:30~15:00
場所 京都府中丹文化会館
定員 400人
申込は6月30日(日)まで

山内司法書士事務所
0771-84-1162
★相続登記義務化って?
★住宅ローンが終わった
★不要な土地がある
★土地の売買や贈与
★親が認知症になった

京都銀行 NISA
はじめませんか?
投信自動積立
毎月1,000円から積立できる

こころの演歌
6月30日(日)
12:30 21:00
京都府中丹文化会館

不動産無料相談
北部不動産無料相談所
0773-40-2535(予約制)

西村医院
診療時間
午前9時~正午
午後1時~5時

JICA海外協力隊員が市長を表敬訪問

JICA（国際協力機構）の青年海外協力隊員として、アフリカ南部の内陸国ボツワナに派遣される井上日南子さん（志賀郷町出身）が4月12日、山崎善也市長を表敬訪問。同隊は、開発途上国で現地の人々と共に生活し、課題解決に貢献する活動を行っているもので、本市出身の隊員は11人目となります。井上さんは2年間、現地の住民や生産者グループとともに、商品管理や販路拡大などに取り組む予定。「人とのつながりを大切に、地域の魅力を伝える架け橋になりたい」と意気込みを語りました。



部活動地域移行の試験的实施スタート

市教育委員会は、市内中学校の部活動を地域のスポーツや文化芸術団体に委ねる「地域移行」を試験的に開始しました。陸上競技は4月13日から綾部高校グラウンド（岡町）で、バレーボールは4月14日から綾部中学校（宮代町）でスタート。開始初日には陸上競技に4人、バレーボールには17人の中学生が参加し、地域のスポーツ団体による指導を受けました。

今後は、地域移行の対象部活動を段階的に拡大することを検討しています。



色鮮やかな花壇やステージを鑑賞

「あやべ由良川花壇展」（市シルバー人材センター主催）が4月27～29日の3日間、青野町の由良川花庭園で行われました。27日には、花壇コンクールの表彰式を開催。小・中学校や子育てサークル、団体などが工夫を凝らして植栽した花壇67点から、10団体を表彰しました。

期間中は花苗や飲食の販売のほか、吹奏楽や太鼓の演奏、ダンスなどのステージパフォーマンスなども実施。訪れた人は、色鮮やかな花壇や熱気溢れるステージなどを楽しんでいました。

花壇は、6月中旬ごろまで展示される予定です。



春の上林を力走

「第2回あやべ水源の里トレイルラン」（同実行委員会主催）が4月14日、陸寄町の二王公園を発着点に開催されました。15㎞と50㎞の2コースに、昨年の第1回大会を上回る727人が国内外から参加。ランナーたちは、地元住民らの声援を受けながら上林の豊かな自然の中を駆け抜けました。最年少（15歳）の参加者で、15㎞のコースを完走した金田幸太さん（志賀郷町）は「シデ山山頂で見た景色がきれいだった。来年も出たい」と笑顔。同級生同士、誘い合っ出て出場した玉木千太郎さん（向田町）は「応援の声が温かった。ゴールまで楽しく走れた」と声を弾ませました。



春の一大イベント大盛況



あやべ丹の国まつり（同まつり実行委員会主催）が4月29日、市街地一帯で開催されました。京都府警白バイ隊のデモンストレーション走行や謎解き宝探しゲーム、各種団体のブース出店、鼓笛隊や吹奏楽の演奏、模擬店などさまざまな催しが繰り広げられ各会場は大盛況。多くの家族連れが、綾部の春の一大イベントを楽しみました。本市出身の社会人プロレスラーによるプロレスキッズ体験に参加した宮津市の寺尾翼君（8歳）は「直接プロレスを教えてもらって楽しかった」と笑顔で話しました。

田園回帰への流れ強く

移住者が過去最多に

昨年度、市の定住サポート総合窓口を通じて移住した人は36世帯82人。人数は、平成29年度の79人を超え、過去最多になりました。

移住相談も高水準

コロナ禍以降、地方移住への関心の高まりが続いています。同窓口への移住相談は、令和元年度が延べ707件だったのに対し、2年度は2714件と急増。以降も高い水準で推移し、昨年度は2455件もの相談が電話やメール等で寄せられました。

こうした中、同窓口では▽対面やオンラインでの空き家紹介▽就農・就職相談▽地域住民との顔合わせへの同行などで、本市への移住を考える人を後押し。きめ細かなサポートや、ホームページ等を通じて綾部での暮らしの魅力を

PRすることで、定住促進につなげています。

空き家の活用を推進

移住者の受け入れを加速するには、空き家の有効活用が鍵になります。市は令和4年度、市自治会連合会と共同で「空き家調査」を実施。調査結果を基に、空き家の売却や貸し出しを考えている持ち主に、空き家バンクへの登録を呼び掛けました。

また、空き家相談会を毎月開催。空き家が老朽化する前に、宅地建物取引業者や司法書士に相談できる機会を提供しています。空き家バンクへの登録は約80件。今後も、空き家を移住者受け入れの大切な資源と考え、掘り起こしを進めます。空き家の利活用にご協力ください。空き家バンクに関する相談・問い合わせは定住・地域政策課(42)4270へ。

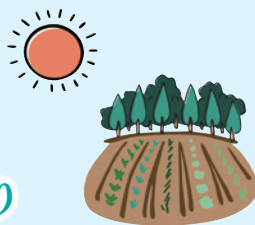
移住者 interview



人のつながり
心地良い

北島 武虎さん(西坂町)

2月に京都市から妻と2人で移住しました。綾部を選んだきっかけは、車の窓から見た田園風景。ドライブで丹後へ向かう道中に広がる景色が心に残っていて「どんなどころだろう」と興味を持ちました。その後、京都市のサテライトオフィスで移住相談をしたり、綾部市を実際に訪れ地元の人と交流したりするうちに移住を決意。引っ越してからは、周りの人がいつも何かと気にかけて声を掛けてくださり、ありがたいです。人の温かさや距離感が心地良く感じます。



親身な対応が
移住の後押しに



中澤 悠さん(上杉町)=写真右

自然に囲まれた里山での暮らしに憧れを抱いていました。そんな中、福知山市で古民家を購入した友人に触発され、物件探しをスタートしました。綾部市の空き家バンクの物件が目にとまり、昨年9月に妻と3人の子どもと舞鶴市から移住。市の担当の人が、親身になって住まい探しの相談に乗ってくれたことも決断の後押しになりました。移住を機に始めた農業は、近所の人が親切に教えてくれたり、手助けしてくれたりするので感謝しています。子どもも、広い敷地で伸び伸び過ごせて楽しそうです。